５２　学力向上を図る取組

（１）各教科の授業における取組（低学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①漢字や言葉の意味など、言語に対する理解と使いこなす語彙力。 ②自分の思いや考えをまとめる力や条件に合わせて書くなど表現を工夫して書き表す力。 ③問題解決に必要な知識や応用する力。	④分かりやすく、論理的に伝える表現力。 ⑤題意を正確に捉え、筋道を立てて考える判断力・思考力。	⑥自分の思いや考えをもち、言葉を通じて自己を表現し、意欲的に学び合う楽しさを味わおうとする態度。 ⑦問題解決において、多面的に考えようとする態度。

教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	②、④、⑥	②主語、述語の関係に気を付けながら自分の思いを書く活動を多く取り入れる。 ④⑥簡単な話型を示し、感想や考えを発表する活動、ペアやグループで話す場を意図的、計画的に取り入れる。	
算数	②、⑤、⑦	②⑤ノート指導を通して、自分の考えをもち、説明できるようにする。 ⑦具体物を用いて考える活動や、実生活と関連付けて考える指導を意図的に取り入れ、思考力を高める。	
生活	②、⑥	②様々な方と交流する場を計画的に取り入れ、体験したり観察したりする活動を通して、自分の思いや気付きを表現する活動を設定する。 ⑥自分の考えをもつことができるように、ペアやグループでの話合いを取り入れる。	
音楽	⑥	⑥拍を意識して、歌ったり演奏したりさせる。 ⑥歌詞をイメージし、体を動かしながらフレーズ、速度、強弱を感じ取り、表現させる。	
図画工作	②、⑥	②造形的な創作活動において、並べたり、つないだり、積んだりする技能を身に付けるために、制作時間を十分に確保する。 ⑥ペアやグループでの活動を取り入れる。	
体育	⑤、⑥	⑤ねらいや自分の活動の振り返りを通して、運動の楽しさに気づく。 ⑥ペアやグループでお互いの発表を見合う活動を取り入れ、お互いのよさを称賛する場を設ける。	
英語活動	⑥	⑥歌やダンス、ゲームを多く取り入れ、聞くことを中心に英語に親しませる。	
特別の教科　道徳	④、⑥	④自分の考えを分かりやすく伝えることができるように役割演技を取り入れたり、ワークシートを工夫したりする。 ⑥考えを伝え合う場面を意図的に設定する。	

Ａ･･･取組の効果が十分に見られた　Ｂ･･･今後も課題として取り組む　Ｃ･･･取組を見直す

２　学力向上を図る取組

（１）各教科の授業における取組（中学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①漢字や言葉の意味など、言語に対する理解と使いこなす語彙力。 ②自分の思いや考えをまとめる力や条件に合わせて書くなど表現を工夫して書き表す力。 ③問題解決に必要な知識や応用する力。	④分かりやすく、論理的に伝える表現力。 ⑤題意を正確に捉え、筋道を立てて考える判断力・思考力。	⑥自分の思いや考えをもち、言葉を通じて自己を表現し、意欲的に学び合う楽しさを味わおうとする態度。 ⑦問題解決において、多面的に考えようとする態度。

教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、②、④、⑥	①語彙量を増やすために、国語辞典等を活用する場面を多く設定する。 ②「はじめ・中・終わり」の文章の構成を考えて書く活動を取り入れる。 ④話の中心を的確に捉え、目的をはっきりさせてから話したり書いたりする活動を取り入れる。 ⑥ペアやグループを活用して、自分の考えを伝えたり、友達の考えに対して共感や相違点を言えたりする活動を意図的に取り入れる。	
社会	②、④、⑤	②見学や調査などの体験活動を生かして、個人やグループで絵や文章でまとめる活動を取り入れる。 ④⑤グラフや表などの資料から読み取ったことをもとに話し合い、自分の考えを伝え合う活動を取り入れる。	
算数	④、⑤、⑦	④⑤自力解決の時間をしっかり確保し、根拠に基づいて考える思考力を付けさせる。 ⑦ペアやグループでの話合い活動を行い、多様な考えに触れながら、自分の考えをもって相手に説明する力を付けさせる。	
理科	②、③、⑤、⑦	②③問題、予想、観察・実験、結果、結論の流れに沿った指導を行い、科学的思考を育てる。 ⑤⑦観察・実験において、結果や分かったことを少人数で話し合う場を設け、考察する力や分かったことを自分の言葉で説明できる力を育てる。	
音楽	⑥	⑥正しい発音や発声を意識させる。 ⑥楽器の音色を工夫しながら、易しいリズムや旋律の演奏から徐々に高度なものへと継続的に取り組ませる。	
図画工作	③、④	③造形的な創作活動において、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりする技能を身に付けるための時間を確保する。 ④自分や友達の作品などから、制作の過程などの造形的なよさや面白さ、色々な表し方などについて、伝え合うことのできる場を多く設定する。	
体育	④、⑥	④互いに活動を見合うときの具体的な視点を提示する。 ⑥学習カードで、自分の活動や、できるようになったことを振り返らせる。 ⑥ペアやグループ活動を多く取り入れ、互いに認め合える場を設定する。	
外国語活動	①、④	①身近で使える基本的な表現に慣れ親しむ場面を設定する。 ④活動やゲームを多く取り入れ、表現する活動を取り入れる。	
特別の教科　道徳	④、⑥	④⑥書く活動や役割演技を取り入れる。 ⑥友達の考えのよさを意識して聞き、それを伝え合う活動を設定する。	

Ａ･･･取組の効果が十分に見られた　Ｂ･･･今後も課題として取り組む　Ｃ･･･取組を見直す

２　学力向上を図る取組

（１）各教科の授業における取組（高学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①漢字や言葉の意味など、言語に対する理解と使いこなす語彙力。 ②自分の思いや考えをまとめる力や条件に合わせて書くなど表現を工夫して書き表す力。 ③問題解決に必要な知識や応用する力。	④分かりやすく、論理的に伝える表現力。 ⑤題意を正確に捉え、筋道を立てて考える判断力・思考力。	⑥自分の思いや考えをもち、言葉を通じて自己を表現し、意欲的に学び合う楽しさを味わおうとする態度。 ⑦問題解決において、多面的に考えようとする態度。

教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、②、④、⑥	①②自分の考えを書く活動を取り入れ、読書を推奨し、語彙力を高め、豊かに表現する力を育成する。 ④スピーチや討論の活動を取り入れ、筋道を立てて話したり、話の主旨を捉えながら聞いたりできるようにする。 ⑥学習形態を工夫し、ペアやグループで意見を交流することで、表現する楽しさを実感させる。	
社会	②、④、⑥	②調べ学習や新聞作りでは、調べたこと、分かったこと、考えたことを区別してまとめるようにさせる。 ④⑥資料から読み取ったことを交流し、自分の考えの根拠を明確にしながら伝え合う活動を取り入れる。	
算数	③、⑤、⑦	③⑤学級全体での発表や対話、児童相互による比較検討を行わせ、言語活動を充実させる。 ⑦試行錯誤やプログラミング的思考をもとに、多面的に問題解決できる思考力を身に付けさせる。	
理科	③、⑤、⑦	③科学的根拠を明確にして予想や仮説を立て、見通しをもって観察・実験に取り組ませる指導を行う。 ⑤⑦観察記録や実験データを整理したり、グラフにしたりする活動を行い、必要な情報を捉え、既習の内容を生かして分析・考察させ、科学的根拠に基づいて結論を導き出すことができるようにする。	
音楽	⑥	⑥児童の個性を生かしながら、自らの声の特徴を感じ取り歌うようにさせる。 ⑥楽器の特徴を生かして楽器の組み合わせを工夫し、表現効果を高める。	
図画工作	⑦	⑦感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことから、表したいことを見付けることや、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどを感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考える活動を充実させる。	
家庭	③、⑥	③身に付けた知識や技能を、家庭生活の中で実践する活動を行う。 ⑥グループ活動を取り入れるなど学習形態を工夫し、友達との意見交流の場を設定するなどして、学ぶ楽しさや実践の喜びを実感させる。	
体育	⑦	⑦学習カードで、自分の活動の様子や友達のアドバイスから学んだこと、身に付いたことを振り返らせる。 ⑦課題が見付けやすいよう、技能ポイントを明確にする。 ⑦互いに伝え合ったことを、実践できる時間を確保する。	
外国語科	④、⑥	④テーマについて既習表現を使った伝えたいことを考え相手に分かりやすく話す場を設ける。 ⑥簡単なスピーチ活動を取り入れる。	
特別の教科　道徳	⑤、⑦	⑤それぞれの立場での考え方を理解できるように、主人公以外の登場人物の気持ちも考えさせる。 ⑦物事を多角的・多面的に考えることができるように、ペアやグループでの話合い活動を設定する。	

Ａ･･･取組の効果が十分に見られた　Ｂ･･･今後も課題として取り組む　Ｃ･･･取組を見直す

（２）教育活動全体を通じた取組

本校の特色ある取組	
・基礎・基本の徹底	・音読活動の充実（音読カードの工夫） ・１分間スピーチ等の実践 ・習熟度別、反復学習プリントの取組
・読書習慣の定着	・学年毎の年間冊数の目標設定と取組 ・毎週火曜日の「朝読書」による読書の時間の確保 ・読書貯金（強化月間の設定）による読書の啓発 ・図書室の環境整備（計画的な図書購入、蔵書・掲示物の充実） ・学年文庫の環境整備（オープンスペースの活用） ・地域、学校応援団の協力による「読み聞かせ」の定期的な実施
・言語環境の整備	・あいさつ運動（地域・代表委員会）、校内放送、朝会（講話）・集会活動等における正しい言葉遣いの推進 ・掲示物の充実（学びに関わるもの、興味・関心を高めるもの、心の彩り（図工）、図書室との関連等）
・体力向上	・毎週水曜日の元気アップタイムの取組 （マラソン・縄跳び・中央エクササイズ）
・外国語活動の取組	・ワールドルームを活用し、ＡＬＴと連携した外国語活動の取組 ・外国語科に向けた校内研修の実施
・道徳科の取組	・道徳科充実のための校内研修の実施
・ＩＣＴ機器の活用	・ＩＣＴを活用した課題配付、習熟度別学習、表現活動
家庭教育との連携	
・積極的な情報提供	・学校だより、学年だより等による定期的な情報提供 ・メールやホームページによる情報提供（随時） ・学校公開、授業参観・懇談会等の充実
・家庭との連携の充実	・個人面談、教育相談の実施 ・漢字・計算ドリルの繰り返し学習 ・家庭学習の習慣化（宿題及び児童の課題にあった自主的な学習の奨励） ・「音読カード」「計算カード」の活用 ・「健康手帳」「体育ノート」の活用 ・長期休業中の「元気アップカード」の取組 ・保護者参加型の道徳の授業
・地域との連携の充実	・中学校との連携（中学校訪問等） ・保育所、幼稚園との連携（児童・園児の交流、職員の訪問等） ・１年生による公園探検、２年生による町探検、３年生によるスーパーマーケット見学の実施 ・学校応援団の活動（学習支援、読み聞かせ、学校園への花植え、カーテン洗い、駅伝大会の手伝い、登下校指導、図書ボランティア、ペンキ塗り等） ・リサイクル活動、環境整備 ・ドリームフェスティバル（音楽会、バザー）